



北京中秋節休み期間中に犬に咬まれた人が2千人超え

中新網 www.chinanews.com 2016-09-22 04:20 来源: 北京青年报

115ヶ所の狂犬病ワクチン予防外来で相談可 東二環路では犬に咬まれた被害者が30人近くに

中新網訊(記者 張小妹) 最近当市では野良犬が多くの人を咬む事件が発生している。北京青年報の記者は、昨日、北京市疾病管理センター(以下『CDC』)から、過日の中秋節休み中に、全市で犬による負傷者数は2000人を超えたと聞き出した。また、つい先日東二環路付近で発生した白色の子犬が人を咬んだ事件は、これまでに30人近くに達しているという。

20日昼過ぎ、北京市東二環路付近の、特に、朝陽区呼家楼や建国門、光華路、永安里、広渠門一帯で、飼い主のいない一匹の黄白色小型犬が相次ぎ路上を歩く人を咬むという事件が発生した。市CDCのデータでは、20日午後16時半までに合計30人がこの犬に咬まれたのではとの疑いから狂犬病の予防外来で暴露後の処置としての予防接種を受けた。

この他、市CDCの統計によると、今年中秋節休みの期間だけで犬による負傷事件が2000を超えている。市CDC関連責任者は、「夏場に犬による怪我はピークを迎える、もし、健康状態が悪い犬に咬まれた場合は、速やかに北京市衛生計生委が指定する狂犬病のワクチン予防外来部門にて診療を受け摂取をするように」と語る。現時点、全市には115の狂犬病ワクチン予防外来部門があるが、外来診察をしている場所のリストや住所、電話番号は、北京衛生情報網や北京市CDCのホームページ或いは北京市公衆衛生ホットライン(12320)で調べることができる。

国慶節休暇期間中はまもなく到来、友達を訪問したり、外出して遊んだりする機会が増えるが、見慣れない犬との接触、犬に咬まれる機会はそのぶん増える。市CDCは、市民に対し、野良犬から距離を置き、猫や犬などのペットとの濃厚接触をしない、特に、口腔や目などの粘膜をペットになめさせるようなことはしてはならないと警鐘を鳴らす。次いで、狂犬病は予防可能なものであり、もし健康状態の良くない犬による咬傷を負った場合には、『自分だけは大丈夫だ』などと考えず、速やかに北京市衛生計生委指定の狂犬病ワクチン予防外来を受診して処置をしてもらうことが必要である。傷口の徹底洗浄とワクチン接種、必要によってはグロブリン注射により狂犬病の発症を有効に予防できるからだ。

野犬に咬まれた、或いは、ヒトを傷つけた犬に異常が見つかった場合、医師に対して自ら進んでその状況を説明せねばならない。犬を飼う人たちは、犬の躰をすると同時に、定期的にワクチン接種をし、勝手に遺棄をせず野良犬を出さずまた他人に傷を負わせることのないようにせねばならないのだ。

<http://www.chinanews.com/sh/2016/09-22/8010743.shtml>

<<参考>> 昨年の北京市国慶節休暇の際の咬傷情報: (既にアップ済み)

<http://wp.me/p66EIr-190>

..... 以下は中国語原文

北京中秋假期被狗咬伤者超2000人

中新網 www.chinanews.com 2016-09-22 04:20 来源: 北京青年报

115家狂犬病免疫预防门诊可查询 此外东二环狗咬人事件伤者增至近30人

本报讯(记者 张小妹) 近期本市出现了几起流浪犬咬伤多人的事件。北京青年报记者昨日从北京市疾控中心获悉,在刚刚过去的中秋小长假期间,全市犬致伤人人数达到2000多人。而近日东二环附近出现的小白狗咬人事件,初步统计受伤者将近30人。

20日中午,本市东二环附近,尤其是朝阳区呼家楼、建国门、光华路、永安里、广渠门一带,一条黄白色小型无主犬陆续咬伤路人。市疾控中心初步统计,截至20日下午16时30分,共有30人疑似被该犬咬伤并前往狂犬病免疫预防门诊接受暴露后处置。

此外,市疾控中心统计数据显示,今年中秋小长假期间,犬致伤人人数就超过了2000人。市疾控中心相关负责人介绍说,夏季是犬致伤的高峰期,如果被不明健康状况的犬咬伤,应及时到北京市卫计委指定的狂犬病免疫预防门诊接受诊疗,目前全市有115家狂犬病免疫预防门诊,门诊的名单及地址、电话可以通过登录北京卫生信息网、北京市疾病预防控制中心网站或拨打12320北京市公共卫生热线查询。

国庆假期即将到来,人们走亲访友、外出游玩增多,加大了与陌生犬接触和被犬致伤的机会,市疾控中心建议市

民远离流浪犬，不要与猫、犬等宠物过分密切接触，尤其不要让宠物舔人的口腔、眼睛等黏膜。其次，狂犬病是可防可控的，如果被不明健康状况的犬咬伤，不要存有侥幸心理，应该及时到北京市卫计委指定的狂犬病免疫预防门诊接受专业处置，彻底清洗消毒伤口、接种疫苗、必要时注射抗狂犬病免疫球蛋白，可以有效预防狂犬病的发生。

当被野犬咬伤或伤人犬已经出现异常表现时，应主动向医生说明情况。同时，广大养犬人应文明养犬，定期给犬只接种疫苗，不要随意遗弃，避免流浪犬伤及他人的事件出现。

20160922A 北京中秋節休み期間中に犬に咬まれた人が2千人超え(中新網)